

病理診断支援のための人工知能（病理診断支援 AI）開発と統合的「AI 医療画像知」の創出

1. 研究の対象

2014 年 4 月～2021 年 3 月までの間に、当院で病理組織診断を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的：人工知能（Artificial Intelligence：AI）を用いて、病理組織デジタル画像（Pathology-Whole Slide Imaging：P-WSI）のビッグデータを集積し、病理診断精度管理ツール、病理診断支援ツールの開発を検討します。

方法：当院で病理診断を行った病理組織プレパラートの P-WSI と病理診断結果を日本病理学会のクラウドデータサーバに送信し集積します。蓄積された P-WSI データは共同研究機関によって病理診断 AI エンジンの深層学習用画像として用いられます。病理診断 AI エンジンによって解析された結果は当院にフィードバックされ、当院の研究責任者がその精度を検証します。

研究期間：2021 年 3 月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病理診断報告書内容（採取組織名、病理診断名、病理所見） 等

試料：なし。

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関へは匿名化されたデータを提供します。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできないように、高いセキュリティの確保された回線（VPN）を介して行います。匿名化に際し、当院および提供先の共同研究機関で対応表は作成しません。

5. 研究組織

日本病理学会、北川 昌伸、深山 正久、吉澤 明彦、阿部 浩幸、森井 英一、柴原 純二、宇於崎 宏、

東京大学、牛久 哲夫

金沢医科大学、山田 壮亮

京都大学、羽賀 博典

奈良県立医科大学、大林 千穂

広島大学、有廣 光司

産業医科大学、島尻 正平

秋田大学、南條 博
筑波大学、野口 雅之
浜松医科大学、馬場 聡
大阪警察病院、安岡 弘直
大阪国際がんセンター、中塚 伸一
熊本医療センター、村山 寿彦
徳島大学、上原 久典
福島医科大学、橋本 優子
慶應義塾大学、宮田 裕章
国立情報学研究所、合田 憲人
東京大学、大江 和彦
長崎大学、福岡 順也
宮崎大学、佐藤 勇一郎
慶應義塾大学、亀山 香織
千葉大学、太田 聡
金沢大学、原田 憲一
九州大学、小田 義直
国立がん研究センター、平岡 伸介
青森県立中央病院、黒滝 日出一
富山市民病院、齋藤 勝彦
名古屋医療センター、西村 理恵子
信州大学、本田 孝行
滋賀県立総合病院、真鍋 俊明
藤田保健衛生大学、酒井 康弘

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 病理・細胞診断科 中塚 伸一（研究責任者）

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究代表者：

一般社団法人日本病理学会 理事長 北川昌伸